

2008年夏モデル

2008.6

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

FUJITSU

FMV TEO

PCをテレビにつなぐ、
デジタルライフの新提案。



HDMITM
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

TM HDMI and the HDMI logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.

本カタログ掲載製品の価格には、配送・アンテナ・設置調整費等は含まれておりません。





FMV-TEOが
デジタルコンテンツを
1つに

たっぷり録れる
大容量! 約750GB¹ HDD

ハイビジョンコンテンツを
そのまま取り込み/編集

大画面でインターネット

TEOなら
テレビの楽しみ方が
もっと広がる。

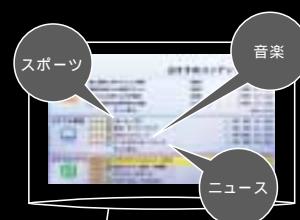
リモコンの「おすすめ」ボタンを押せば、最新ニュースやお客様の好みに合わせたおすすめ番組が表示され、常に新しい情報を紹介します。

おすすめ番組

過去の録画履歴から自動的に学習して、好みにあった番組をおすすめします。

おすすめ自動録画

TEOが好みに合わせて自動録画した番組を視聴できます。



あなたの好みの番組を学習して録画

テレビとつなげて 広がる楽しみ。



TEOなら



映像や写真の
取り込み/編集がかんたん。

TEOがあれば、ハイビジョン映像や写真を快適に扱えて、簡単に写真からミュージックビデオを作成してテレビで楽しむことができます。

ハイビジョンビデオ

撮影した映像を取り込んでオリジナルのタイトルを作成したり、チャプター編集が簡単にできます。



写真

メモリーカードを差し込むだけで「マイフォト」が自動起動し、ワンクリックで写真を取り込めます。

TEOなら



リモコンのまま、大画面で
インターネットを楽しめる。

マウス操作もできるリモコンで、キーボードやマウスに持ちかえることなく、インターネットが楽しめます。





便利なBlu-ray Disc、ハードディスクレコーダーとして活用する。

デジタル3波を2番組同時録画できる
安心の「ダブル録画」

地上、BS、110度CSデジタル放送を2番組同時録画できます。同じ時間に重なったデジタル放送を2番組同時録画できるので、見たい番組を録り逃しません。



テレビのリモコンでTEOを操作できる

パナソニック製ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」やシャープ製ファミリンク対応テレビ「AQUOS」にHDMIで接続すると、使い慣れたテレビのリモコンでTEOを操作できます。「ビエラ」なら、「ビエラリンク」ボタンを押し「パソコンを操作する」⁴を選ぶだけで、TEOに取り込んだ様々なデジタルコンテンツをテレビのリモコンで楽しむことができます。⁵

4 画像はPZ800シリーズのものです。接続したテレビによって異なる場合があります。
5 「PZ750SK」、「PZ800」、「PZ85」、「PZ80」、「LZ85」、「LZ80」、「PX80」、「LX80」、「LX8」シリーズに対応。

ハイビジョン番組を 容量を気にせずたっぷり録画

約750GBの大容量ハードディスクとBlu-ray Discドライブを搭載しているので、ハードディスクにどんどん録画して、ハイビジョン映像のままBlu-ray Discに保存することができます。¹

内蔵ハードディスク約750GB Blu-ray Disc片面2層(50GB)



ハイビジョンのまま
最大約92時間録画



ハイビジョンのまま
最大約6.5時間保存

1 TEO/A70Dは約500GBのハードディスク(ハイビジョンのまま最大約6時間録画可能)とスーパーマルチドライブ搭載です。
*裏表紙の「Blu-ray Disc視聴に関するご注意」もあわせてご確認ください。

さらに便利な機能も充実

かんたん録画予約

リモコンから電子番組表を起動して、録画したい番組を選択するだけで簡単に録画予約ができます。

延長録画

スポーツやドラマ番組で放送時間が変更になっても、自動的に延長して録画することができます。

S D画質変換

録画したハイビジョン放送のデータを、SD画質に変換して約1/3に縮小することができます。²

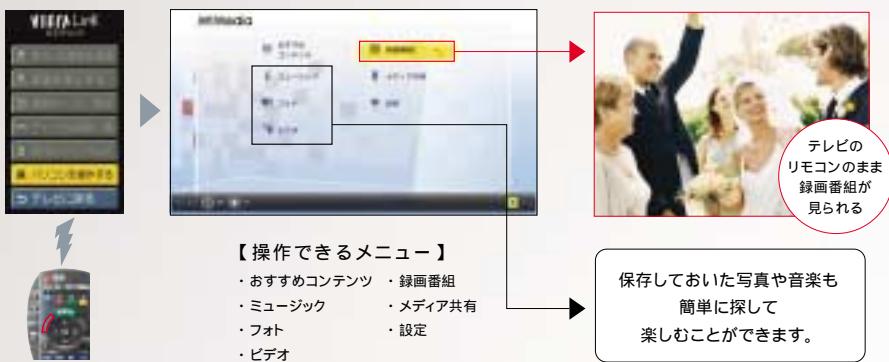
ぴったりムーブ(移動)・ダビング

保存したい番組がDVDディスクの容量を超えてしまう場合でも、自動変換で1枚に収まるように保存できます。³

2 変換には録画時間の約2倍の時間がかかります。

3 録画品質やDVDディスクの空き容量により、1枚に収まらない場合があります。また、対象となる番組は最長4時間までの番組となります。

テレビとリンク



FMV-TEOは多彩なテレビとつながり 画面サイズを選ばない。

(詳しくは P.05)

パナソニック製テレビ「VIERA(ビエラ)」やシャープ製テレビ「AQUOS(アクオス)」などのHDMI入力端子が搭載しているテレビを、好きな色、デザイン、画面の大きさなど、自由に選んでTEOとつなげることができます。

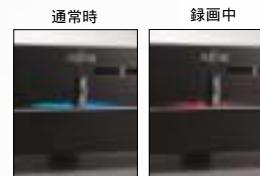
標準添付の1.5m以外のHDMIケーブルをご利用になる場合は、パナソニック製HDMIケーブルをおすすめします。(http://panasonic.jp/cord/hdmi.html)



HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

TEOの状態が一目でわかる 「イルミネーションLED」

TEOの動作状態によって、イルミネーションLEDの光り方が変わります。また、気分や好みに合わせて通常時の光るパターンを変更することもできます。





高性能パソコンとして使う。

AMDの高性能デュアルコアCPUと最新チップセットでハイビジョン映像も快適動作

省電力と高パフォーマンスを両立させ、マルチタスクもスムーズに行なえるデュアルコアCPU、「AMD Turion™ X2 デュアルコア・モバイル・プロセッサ」を搭載しています。また、AMDの新チップセット「AMD M780G」に内蔵されている「ATI Radeon™ HD 3200 グラフィックス」の「UVDテクノロジ」(動画再生支援機能)で、大幅にCPU負荷を軽減することにより、パソコン機能を活用しながら、ハイビジョン映像を快適に再生、編集できます。



ギガビットLANや無線LANでインターネットを快適に使える

ギガビットLAN(1000BASE-T)や無線LANを搭載しているので、インターネットの世界を好きなテレビで高速、快適に楽しめます。

* インターネットに接続できる環境が必要です。(ブロードバンド環境を推奨)無線(ブロードバンド)インターネット/ネットワーク接続を行う場合は、別途ワイヤレスプロードバンドルーターなどが必要です。



Google Earth
地球の隅々まで、衛星写真的リアルな映像で自由に見ることができます。

©2008 Google™

3Dゲームもストレスなく楽しめる高速グラフィック・アクセラレータ

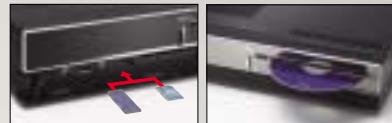
3D描写能力に優れたグラフィック・アクセラレータ、「ATI Radeon™ HD 3200 グラフィックス」により、3Dゲームもスムーズに楽しめます。



©2001-2008 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.

フロントアクセスで多様なデータをかんたん取り込み

TEOは、写真、動画、音楽などの様々なファイルフォーマットを扱うことができます。また、ダイレクト・メモリースロットやIEEE1394(DV)、USB端子などを前面に配置しているので、データの取り込みに便利です。



ダイレクト・メモリースロット
スロットインBlu-ray Discドライブ
【対応メモリーカード】
・SDメモリーカード(SDHCメモリーカード含む)
・メモリースティック(メモリースティックPRO含む)
6 TEO/A70Dの場合は、スロットインスーパーマルチドライブです。

縦置きでも好きなテレビと組み合わせられます。⁷



7 写真的液晶テレビは別売です。縦置きには専用オプションのフット「FMV-FTO3」(別売)が必要です。



シリーズ名		FMV-TEOシリーズ	
品名	TEO/A90D	TEO/A70D	
型名	FMVTEA90D	FMVTEA70D	
基本OS(*1)		Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1 正規版	
CPU	AMD Turion™ T2 デュアルコア・モバイルプロセッサ RM-70		
	動作周波数	2GHz	
	セキュリティ機能	CPUウイルス防止機能(*2)	
キャッシュメモリ	1次	64KB命令×2 + 64KBデータ×2 (CPU内蔵)	
	2次	1MB (CPU内蔵)	
システムバス			
チップセット			
メインメモリ(*3 X *4)	標準容量	2GB (1GB×2 X デュアルチャネル対応DDR2 SDRAM、SO-DIMM, PC2-5300対応) (ビデオメモリと共に)	
	スロット数[空き]	2[0]	
	最大容量	4GB (*5 X *6)	
	グラフィック・アクセラレータ	ATI Radeon™ HD 3200 + UVDテクノロジ (チップセット内蔵)	
表示機能	ビデオメモリ	256MB (メインメモリと共に、ATI HyperMemory™ X *7) + 64MB ローカルフレームバッファ	
	最大表示色	フルカラー1677万色(*8)	
フロッピーディスクドライブ		オプション(外付け、別売)(*9)	
ハードディスクドライブ(*10)		約750GB (シリアルATA/300、7200回転/分)	約500GB (シリアルATA/300、7200回転/分)
空き容量(*11)		約666GB	約434GB
最大録画時間(*12)		約92時間	約60時間
Blu-ray Disc/DVD/CDドライブ(別表参照)		スロットインBlu-ray Discドライブ (スーパーマルチドライブ機能対応)	スロットインスパーーマルチドライブ (DVD±R DL (2層)書き込み対応)
オーディオ機能			
スピーカー	モデム	データ:最大56kbps (V.90規格準拠)(*13)	
	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠、Wake up on LAN機能対応	
	無線LAN(*14)	IEEE802.11b(*15)/g(*16)準拠	
テレビ機能(別表参照)			
インターフェース	PCカード		
	ダイレクト・メモリースロット(*17)	SDメモリーカード(S DHCメモリーカード含む)/メモリースティック(メモリースティックPRO含む)対応	
	USB(*18)	USB2.0準拠コネクタ・4ピンx6(2:前面、4:背面)	
	IEEE1394(DV(*19))	4ピン(S400)×1	
	映像出力(別表参照)	HDMI出力端子×1(*20) DVI-D出力端子(24ピン)×1(*20)	
	キーボード(PS/2)		
	モデム	モジュラーコネクター4ピン(RJ11)×1	
	LAN(RJ45)	LANポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)×1	
	テレビアンテナ入力/B-CASカードスロット	●地上デジタルアンテナ入力端子 ●BSデジタル・110度CSデジタルアンテナ入力端子 ●B-CASカードスロット	
	ビデオ/コンポーネント入力		
オーディオ入力	マイク端子	ラインイン端子	
	オーディオ出力	ヘッドホン端子 光デジタルオーディオ出力端子(角形)(*21) ラインアウト端子	
	拡張スロット数[空き]サイズ		
入力装置	内蔵3.5ペイ 空き)	1[0] 標準搭載のハードディスクドライブ専用	
	5ペイ 空き)	1[0] 標準搭載のスロットインBlu-ray Discドライブ専用	1[0] 標準搭載のスロットインスパーーマルチドライブ専用
	キーボード	フラットポイント付ワイヤレス・キーボード(87キー、無線方式)(*22) (単3電池2個付属)(*23)	
	ポイントティングデバイス	ワイヤレス・マウス(光学式)X 800CPI、無線方式)(*22) (*24) (単3電池2個付属)(*23)	
	リモコン	リモコン(マウス機能対応)赤外線方式(*25) X 単4電池2個付属	
	入力コンセント	平行2Pアース付	
	電源・周波数(*26)	AC100V・50/60Hz	
	消費電力	通常消費電力(*27)/最大消費電力 約49W/114W	約46W/114W
	待機消費電力(スリープ時/休止時)	約3W/約2W	
	省エネ法に基づくエネルギー消費効率(省エネ基準達成率)(*28) (2007年度基準)	j区分 0.0023(AA)	j区分 0.0022(AA)
サポートOS(*1 X *29)	外形寸法(幅×奥行×高さ)(突起部含まず)	横置き用フットを含まない場合:340×357.5×65mm、横置き用フットを含む場合:340×357.5×75mm	
	本体質量	約6.6kg	
	温湿度条件	温度10~35 / 湿度20~80%RH(動作時) 温度:10~60 / 湿度:20~90%RH(非動作時) (ただし、動作時、非動作時ともに結露しないこと)	
	電源・周波数(*26)	Windows Vista® Home Premium with SP1 正規版、Windows Vista® Ultimate with SP1 正規版	
	主な添付品	アプリケーションディスク HDMIケーブル(1.5m) B-CASカード 電源ケーブル モジュラーケーブル マニュアル類 リモコン 保証書	

ハードウェア仕様一覧の注意事項

*1 日本語32ビット版です。また、OSの再インストールはできません。*2 パソコンオーバーハンプによるコード実行などのウイルス攻撃に対する安全性を高めています。*3 パリティチェック機能はありません。*4 デュアルチャネルで動作させるには、当社正規の増設メモリ(別売)を同一容量の2枚1組で搭載してください。*5 最大メモリ容量に対する場合は、メモリスロットにあらかじめ装着済のメモリを取り直して、当社正規の増設メモリを2枚1組で搭載してください。3GB超成の動作を保証しておりません。その場合は、PC-5300対応のROM(DDR2)メモリ2GBとSDメモリスロットに搭載してください。*6 4GB搭載時でも、OS画面上の表示にかかるはず。実際に使用可能な領域は3GB未満になります。ただし、装置構成によってご利用可能な領域は3GB未満になります。内蔵ではできません。*7 ATI HyperMemory™ テクノロジにより、グラフィックス専用のビデオメモリとして、メモリスティック(メモリースティックPRO含む)を直接接続して、CPUにメモリとして同時にご利用できます。その容量はメモリメモリの容量に応じて変動します。*8 グラフィック・アクセラレータの持てる最大動作色数は1677万色ですが、液晶ディスプレイではイギリス標準によって隠されています。*9 周辺機器によっては、添付のドライバなどはフローリー・メディアで提供されている場合があります。その場合は、外付けオプションのフローリー・メディアユニット(4GB)が必要になります。内蔵ではできません。*10 Windows RE領域に約1GB、リカバリ領域として約2GB、CFライアには約50GBを、Dライアには残りを割り付けています。*11 初回起動時に必ず実行してください。また、Windows RE領域は約1GB、CFライアには約50GBを、Dライアには約2GBを割り付けています。*12 出荷時の状態で、C/Dライアに地上デジタル放送・デジタルハイビジョン放送を録画する場合に付属の専用の記録時間や、DigitalVboxによる表示されない時間帯があります。*13 1GB未満の場合は、通常の速度でダウンロードできません。ただし、実際の速度は最大1Mbps(IEEE802.11b)程度になります。*14 無線LANの性能上、ご利用になる建物の構造や障害物、ソフウェア、装置状況、または、電波状況等により、通信距離は異なります。*15 周辺機器領域は2.4GHz。推奨通信距離は屋内25m以内です。また、異なる規格の通信を同時に使うことはできません。*16 1SDメモリーカード(S DHCメモリーカードを含む)、メモリースティック(メモリースティックPROを含む)の同時使用はできません。メモリースティックには、著作権保護機能が使用されているための読み書きはできません。SDメモリーカードは著作権保護機能(CPRM)が使用されています。SDメモリーカードを読み書きするには、SDメモリーカード専用のドライバ(USBドライバ)が必要になります。*17 すべての端子に接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*18 ハードディスクの初期化は、ドライブ本体から行います。*19 すべての端子に接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*20 HD-MI端子は、HDMI端子と並んである端子です。*21 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*22 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*23 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*24 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*25 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*26 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*27 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*28 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*29 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*30 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*31 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*32 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*33 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*34 フロント部は本製品で「サポートOS」と動作させたときに必要なBIOS(UEFI)が搭載されています。*35 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*36 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*37 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*38 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*39 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*40 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*41 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*42 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*43 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*44 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*45 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*46 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*47 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*48 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*49 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*50 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*51 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*52 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*53 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*54 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*55 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*56 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*57 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*58 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*59 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*60 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*61 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*62 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*63 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*64 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*65 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*66 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*67 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*68 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*69 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*70 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*71 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*72 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*73 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*74 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*75 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*76 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*77 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*78 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*79 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*80 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*81 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*82 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*83 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*84 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*85 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*86 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*87 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*88 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*89 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*90 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*91 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*92 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*93 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*94 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*95 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*96 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*97 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*98 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*99 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*100 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*101 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*102 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*103 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*104 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*105 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*106 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*107 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*108 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*109 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*110 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*111 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*112 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*113 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*114 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*115 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*116 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*117 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*118 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*119 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*120 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*121 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*122 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*123 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*124 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*125 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*126 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*127 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*128 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*129 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*130 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*131 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*132 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*133 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*134 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*135 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*136 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*137 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*138 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*139 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*140 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*141 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*142 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*143 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*144 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*145 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*146 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*147 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*148 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*149 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*150 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*151 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*152 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*153 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*154 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*155 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*156 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*157 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*158 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*159 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*160 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*161 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*162 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*163 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*164 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*165 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*166 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*167 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*168 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*169 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*170 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*171 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*172 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*173 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*174 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*175 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*176 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*177 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*178 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*179 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*180 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*181 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*182 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*183 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*184 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*185 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*186 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*187 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*188 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*189 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*190 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*191 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*192 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*193 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*194 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*195 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*196 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*197 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*198 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*199 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*200 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*201 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*202 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*203 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*204 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*205 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*206 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*207 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*208 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*209 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*210 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*211 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*212 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*213 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*214 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*215 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*216 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*217 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*218 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*219 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*220 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*221 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*222 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*223 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*224 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*225 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*226 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*227 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*228 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*229 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*230 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*231 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*232 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*233 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*234 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*235 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*236 並びに接続する際は、必ず各端子の接続順序を確認する必要があります。*237

富士通がおすすめするWindows Vista® Home Premium

TEO推奨テレビ一覧(表示領域の自動設定対応テレビ)

ドット・バイ・ドット表示推奨テレビとHDMIケーブルで接続すれば、自動的に画面ぴったりに表示されます。さらに自動ドット・バイ・ドット表示対応テレビでは、TEOやテレビの設定なしで自動的にドット・バイ・ドット表示になります。

ドット・バイ・ドット表示推奨テレビ一覧

自動ドット・バイ・ドット表示対応テレビ

パナソニック製
ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」

型名	型名
TH-50PZ800	TH-37LZ85
TH-46PZ800	TH-32LZ85
TH-42PZ800	TH-37LZ80
TH-46PZ85	TH-32LZ80
TH-42PZ85	TH-37LZ75
TH-50PZ80	TH-50PX80
TH-46PZ80	TH-32LX80-H, -S
TH-42PZ80	TH-26LX80-H, -S
TH-65PZ750SK	TH-20LX80-H, -S
TH-58PZ750SK	TH-17LX8-P, -S, -W, -R, -A
TH-50PZ750SK	
TH-42PZ750SK	
TH-50PZ70	
TH-42PZ70	

ドット・バイ・ドット表示対応テレビ

パナソニック製
ビエラリンク対応テレビ「ビエラ」

型名
TH-50PZ700SK
TH-42PZ700SK
TH-50PZ700
TH-42PZ700
TH-103PZ600
TH-65PZ600
TH-58PZ600
TH-50PZ600

シャープ製

ファミリンク対応テレビ「AQUOS」

型名	型名
LC-52EX5	LC-42DS3-B, -W, -R
LC-46EX5	LC-37DS3-B, -W, -R
LC-42EX5	LC-32DS3-B, -W, -R
LC-37EX5	LC-32DS1-B, -W, -R
LC-65RX1W	LC-32D30-B, -W, -R, -G
LC-57RX1W	LC-26D30-B, -W, -R
LC-52RX1W	LC-20D30-B, -W, -R, -G
LC-46RX1W	LC-32D10-B, -W, -R
LC-42RX1W	LC-26D10-B, -W, -R
LC-52GX4W, 3W, 2W, 1W	LC-20D10-B, -W, -R
LC-46GX4W, 3W, 2W, 1W	LC-32P1-W
LC-42GX4W, 3W, 2W, 1W	LC-26P1-W
LC-37GX4W, 3W, 2W, 1W	LC-22P1-W
LC-32GH4, GH3	
LC-26GH4, GH3	

ドット・バイ・ドット表示とは

FMV-TEOが出力するデスクトップの解像度とテレビの画素数が一致しているため、拡大・縮小なしでテレビの画面全体に表示されます。



* 画面はイメージであり、テレビメーカー、型名で表示は異なります。

^A 「TEO Utility」を起動して「かんたん設定」を実行するだけでドット・バイ・ドット表示にできます。
* テレビまたは、テレビのディスプレイ部に直接接続しない場合、「WinDVD®」や「DigitalTVbox」、「BD-MovieAlbum(TEO/A90Dのみ)」は、ご使用になれません。

より詳細なテレビとの動作確認情報や画面の表示イメージについては、下記URLに記載していますので、ご購入前にご確認ください。
(<http://www.fmworld.net/fmv/teo/>)

FMV-TEOの接続端子別出力解像度

接続端子	映像出力フォーマット/解像度					
	HDMI 出力端子	映像出力フォーマット	1080p(1125p)	1080i(1125i)	720p(750p)	1360×768ドット ^B
解像度		1920×1080ドット	1920×1080ドット	1280×720ドット		
DVI-D出力端子 ^C	1920×1200ドット ^D 、1600×1200ドット、1440×900ドット ^D 、1360×768ドット ^D 、1280×1024ドット、1024×768ドット、800×600ドット					

^B HDMIの標準映像出力フォーマットではありません。お使いのテレビやディスプレイによってはご利用いただけません。^C テレビやディスプレイに直接接続できない場合、ならびにHDCP非対応のディスプレイと接続時は、「WinDVD®」と「DigitalTVbox」、「BD-MovieAlbum(TEO/A90Dのみ)」は、ご利用いただけません。^D 本解像度をサポートしないディスプレイのみ表示できます。^E テレビ/ディスプレイによっては、正常に表示できない場合があります。

テレビ機能仕様一覧

テレビ放送	地上デジタル放送	BSデジタル・110度CSデジタル放送
対応ソフトウェア		DigitalTVbox
テレビチューナー	地上デジタルテレビ放送(ダブル録画対応)	BSデジタル・110度CSデジタルテレビ放送(ダブル録画対応)
録画画質モード	デジタルハイビジョン放送(約17Mbps、1440×1080ドット、約7650MB/時間) デジタル標準テレビ放送(約8Mbps、720×480ドット、約3600MB/時間)	デジタルハイビジョン放送(約24Mbps、1920×1080ドット、約10800MB/時間 または、約24Mbps、1440×1080ドット、約10800MB/時間) デジタル標準テレビ放送(約11Mbps、720×480ドット、約4950MB/時間)
高画質化機能		Dixeルテクノロジー ^E

E 高画質化機能の詳細については、次のURLをご覧ください。(<http://www.fmworld.net/fmv/img/>) * テレビ番組の録画などは、お客様個人またはご家庭で楽しむ目的でのみご利用ください。

Blu-ray Disc/DVD/CDドライブ仕様一覧

ドライブ	スロットインBlu-ray Discドライブ(スーパー・マルチドライブ機能対応)	スロットインスーパー・マルチドライブ(DVD±R DL(2層)書き込み対応)
対応モデル	TEO/A90D	TEO/A70D
読み出し可能BD	BD-ROM BD-R(25GB) BD-R DL(2層)×50GB BD-RE(25GB) BD-RE DL(2層)×50GB	-
書き込み可能BD	BD-R(25GB) BD-R DL(2層)×50GB BD-RE(25GB) BD-RE DL(2層)×50GB	-
読み出し可能DVD	DVD-ROM DVD-R(3.95GB/4.7GB) DVD-R DL(2層)×8.5GB DVD-RW(4.7GB) DVD+R(4.7GB) DVD+R DL(2層)×8.5GB DVD+RW(4.7GB)	DVD-ROM DVD-R(3.95GB/4.7GB) DVD-R DL(2層)×8.5GB DVD-RW(4.7GB) DVD+R(4.7GB) DVD+R DL(2層)×8.5GB DVD+RW(4.7GB)
書き込み可能DVD	DVD-R(4.7GB for General) DVD-R DL(2層)×8.5GB DVD-RW(4.7GB) DVD+R(4.7GB) DVD+R DL(2層)×8.5GB DVD+RW(4.7GB) DVD+RAM(4.7GB/9.4GB)	DVD-R(4.7GB for General) DVD-R DL(2層)×8.5GB DVD-RW(4.7GB) DVD+R(4.7GB) DVD+R DL(2層)×8.5GB DVD+RW(4.7GB) DVD+RAM(4.7GB/9.4GB)
読み出し速度	CD:最大24倍速 CD-R:最大24倍速 DVD-R:最大24倍速 DVD-RW:最大24倍速 DVD+R:最大8倍速 DVD+R DL(2層):最大6倍速 DVD+RW:最大6倍速 BD-ROM:最大2倍速 BD-R:最大2倍速 BD-RE:最大2倍速 BD-R DL(2層):最大1.6倍速 BD-RE DL(2層):最大1.6倍速	CD:最大24倍速 CD-R:最大24倍速 CD-RW:最大24倍速 DVD-R:最大24倍速 DVD-RW:最大6倍速 DVD+R:最大8倍速 DVD+R DL(2層):最大6倍速 DVD+RW:最大8倍速 BD-ROM:最大2倍速 BD-R:最大2倍速 BD-RE:最大2倍速 BD-R DL(2層):最大1.6倍速 BD-RE DL(2層):最大1.6倍速
書き込み/書き換え速度	CD-R:最大8倍速 CD-RW:最大8倍速 DVD-R:最大8倍速 DVD-R DL(2層):最大2倍速 DVD+R:最大4倍速 DVD+R DL(2層):最大2倍速 DVD+RW:最大4倍速 DVD-RAM:最大5倍速 BD-R DL(2層):最大1.6倍速 BD-RE DL(2層):最大1.6倍速	CD-R:最大24倍速 CD-RW:最大10倍速 DVD-R:最大8倍速 DVD-R DL(2層):最大4倍速 DVD+R:最大6倍速 DVD+R DL(2層):最大4倍速 DVD+RW:最大8倍速 DVD-RAM:最大5倍速 バッファーアンダーランエラー防止機能

* Blu-ray Disc, DVDソフトによっては再生できない場合があります。* ディスクによってはご利用になれない場合もあります。* 書き込み、書き換え速度は、ドライブの性能です。書き込み、書き換え速度に対応したディスクが必要になりますが、対応ディスクは販売されていない場合があります。* 読み出し、書き込み速度は、ディスクや動作環境によって異なる場合があります。* Blu-ray Disc, DVD-RAMはカートリッジから取り出した状態あるいはカートリッジなどでご使用ください。* 同じ種類の場合でも、媒体の書き込み方が異なる場合があります。* Ultra Speed CD-RWディスクはご使用にないません。* BD-RE Ver.1.0ディスクにはご対応できません。* 12cmのBlu-ray Disc, CD, DVDがお使いになります。また、8cmのディスクはご使用にないません。

外形寸法

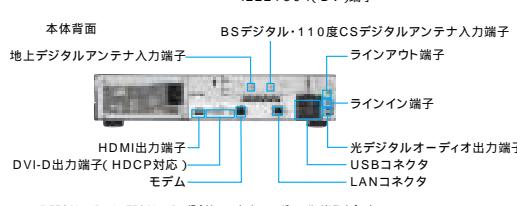


環境への取り組み



富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境活動」をご覧ください。(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>)

各部名称



F TEO/A90Dのみ。TEO/A70Dの場合はスロットインスーパー・マルチドライブです。



会員限定キャンペーン実施中!



